

歳出 (一般会計)

歳出予算は、小学校体育館防災機能強化工事の終了、本年度実施する中学校大規模改造事業が、国の平成27年度補正予算で採択され、繰越予算となったことから通年規模の予算となりました。

本年度は、下條村地方創生総合戦略の初年度に当たり、定住促進を柱とした各種施策に重点を置くとともに、行財政経営の徹底した効率化や、公債費をはじめとする義務的経費の削減により創出された財源を、住民の生活コストの軽減、子育て支援、安全安心な生活環境の整備といった、住民生活に密着した事業に有効活用するなど、きめ細かな事業を行います。

基本方針に基づく主なむらづくり事業

■機能的で快適な活力あるむらづくり 155,333千円

- ◎ 地方創生定住促進事業 17,960千円
 - ・ 定住促進住宅新築等補助事業…新築(上限100万円)、中古(上限50万円)、増改築(上限50万円)
 - ・ 定住促進住宅用地取得等補助金…造成費を含む取得費の50%(上限100万円)
 - ・ 定住支度金(20万円)・ 新卒者就職支度金(10万円)・ 空き家活用支援(清掃ボランティア)
 - ・ 銀座ナガノ定住フェア等の開催(2回予定/年)・ 移住・定住PR/パンフの作成
 - ・ 定住者への住宅用地取得サポート、就職、起業、創業支援フックアップ窓口の設置
- ◎ 基幹業務システムの共同利用(システム運用負担金) 21,253千円
- ◎ 戸籍管理システムの共同利用(サーバを飯田市へ設置し飯伊14市町村が共同利用) 4,631千円
- ◎ ケーブルテレビ、ホームページ等の情報通信基盤運営事業 24,787千円
- ◎ 道路改良舗装事業、維持修繕費 57,312千円
- ◎ 協働による生活環境整備事業(資材支給、重機リース補助等) 10,478千円
- ◎ 道路環境整備事業(徐伐委託、謝金、花いっぱい運動) 4,100千円
- ◎ 住宅リフォーム等補助事業(25%上限20万円) 8,000千円
- ◎ 空き店舗等活用補助金 1,000千円
- ◎ 南部公共交通対策事業(南部公共バス運営負担金) 5,525千円
- ◎ リニア時代への対応検討(建設に伴う残土利用、土地対策等を含む) 287千円

■安心安全で魅力溢れるむらづくり(3月補正含む) 140,436千円

- ◎ 中学校校舎大規模改造事業【27年度繰越予算】 95,600千円
- ◎ 小学校教育環境整備 10,518千円
- ◎ 消防団小型ポンプの更新(5分団) 11,070千円
- ◎ 消火栓ホース更新・格納庫更新、消火栓新設、防火水槽改修、消火器詰め替え補助 6,731千円
- ◎ 橋梁定期点検事業(19橋) 6,364千円
- ◎ 有害鳥獣駆除対策事業 7,788千円
- ◎ 住宅耐震診断、住宅耐震改修補助 1,520千円
- ◎ 通学路安全対策事業(ブロッコリー耐震診断・改修補助) 845千円

■みんなが集い新たな発想で個性が映えるむらづくり 559,242千円

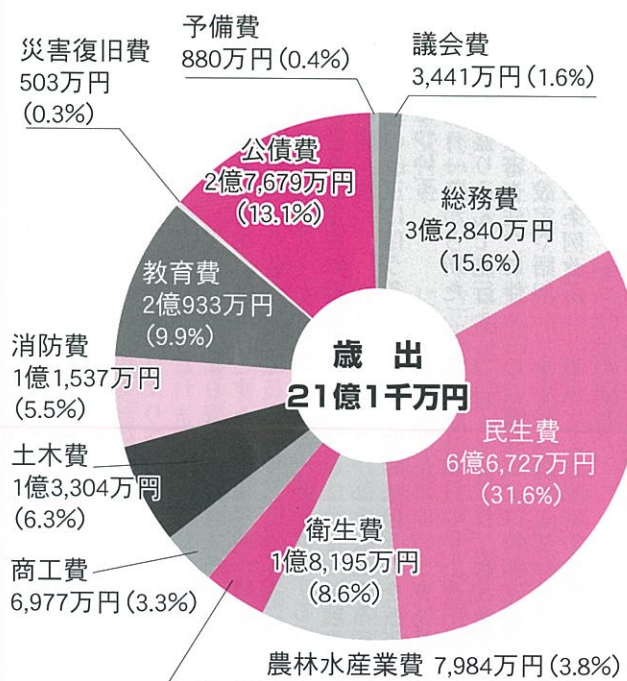
- GHV(グッド・ヘルス・ビレッジ)事業 248,309千円
 - 在宅老人支援、各種健康診断、運動指導、介護予防事業など(以下掲載事業以外)
- ヒブワクチン・小児肺炎球菌ワクチン・インフルエンザなど予防接種事業 9,614千円
 - 【子育て支援・少子化対策事業】257,578千円
 - ・ 母子保健支援事業(不妊治療費助成事業、妊婦健診、母乳育児相談など) 5,574千円
 - ◎ 出産祝い金(H26より第2子5万円を新設、H28より第3子以降20万円を30万円) 2,750千円
 - ・ 多子世帯育児支援事業(3歳未満第3子以降へ5,000円/月の商品券) 1,800千円
 - ◎ 小中学校入学祝支給制度を3月支給へ(小学校3万円、中学校6万円の商工会商品券支給) 4,050千円
 - ◎ 放課後児童健全育成事業(学童保育、学童クラブ【高学年も対象、通年実施】運営) 4,511千円
 - ◎ 子育てコーディネータの新設、子育て支援センター運営 2,884千円
 - ・ 児童手当支給事業 75,540千円
 - ・ 保育料の引下げ継続(第3子以降の保育料無料化) 13,000千円
 - ◎ 給食費補助金(H26より50%、H28より70%へ拡充)・そば給食等 16,920千円
 - ・ 高校生までの医療費支援事業(村単独) 6,396千円
 - ◎ 小中学校学習相談・支援推進事業(1年生生活支援教諭を増員) 7,713千円
 - ・ 中学校学習支援、不登校生と個別相談支援事業(村単で支援教員2名の配置) 10,015千円
 - ・ 中学生海外研修補助 5,525千円
 - ◎ 教育ローン保証料補助事業(JA、信金にも対象、また利子についても3%を支援) 900千円
 - ◎ 子育て応援基金積立 100,000千円
 - ◎ 年金生活者等支援臨時給付金 14,069千円
 - 在宅介護しあわせ推進事業(在宅介護慰労金の支給) 6,600千円
 - 年齢75歳以上の医療費支援事業(5割支援) 15,865千円
 - 年齢70歳以上75歳未満の医療費支援事業(70~72歳6割、72~74歳3割支援) 3,267千円
 - 交通弱者支援事業(福祉バスの運行、福祉タクシー券の支給) 3,218千円
 - 自立生活支援住宅改修補助金(補助率80%、上限8万円) 480千円
 - 人工透析患者通院補助 242千円

■環境に配慮し自然と調和したむらづくり 102,775千円

- LED防犯灯設置補助 820千円
- 生活排水適正処理施設(合併浄化槽)設置事業 7,361千円
- 合併浄化槽保守点検料補助事業(3/4補助) 13,283千円
- 合併浄化槽清掃(汚泥引抜)料補助事業(1/2補助) 6,634千円
- 合併浄化槽法定検査料補助(全額補助) 2,931千円
- 太陽光発電設備設置補助事業 2,000千円
- ◎ ゴミ収集処理事業(稲葉新中間処理施設建設負担金・秦早ヶノ池カ-負担金ほか) 69,146千円
- 生ごみ処理機補助事業(1/2補助) 600千円

■ふれあいと交流、地域の特色を生かしたむらづくり(3月補正見込) 47,906千円

- 地域づくり交付金事業・地域づくり特別交付金事業 3,000千円
- 中山間地域等直接支払交付金事業 10,058千円
- 多面的機能支払交付金事業(5→8地区) 1,021千円
- 特産品育成事業(そば・親田芋味大根など) 5,987千円
- 商工業活性化対策事業(緊急不況対策保証料補給、緊急雇用奨励補助等) 20,450千円
- 消費喚起プレミアム商品券発行事業(7/7率10%) 2,500千円
- ◎ 園芸振興補助事業(柿乾燥機等導入補助制度の新設 10%上限5万円) 4,890千円



平成28年度当初予算 一般会計 21億1千万円

(前年度比1千万円減)

リニア・三遠南信の開通を見据え、子育て・教育環境の整備、安心安全な生活環境の充実したむらづくりをめざして



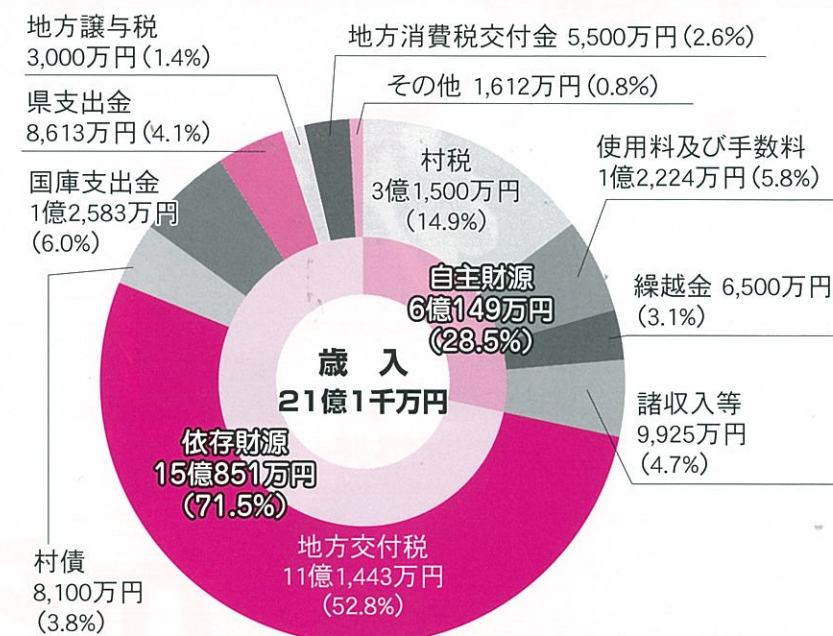
特別会計(4会計) 9億7,800万円

- 国民健康保険 3億9,000万円
- 後期高齢者医療 4,600万円
- 介護保険 4億2,000万円
- 村営水道 1億2,200万円

歳入 (一般会計)

歳入全体に対する自主財源は、個人住民税及び固定資産税、ふるさと納税の増加と、地方債の繰上償還の財源として6,500万円の繰越等を見込み、12.5%増の6億149万円と昨年度より6,687万円の増額となりました。

依存財源は、小中学校体育館防災機能強化事業、除雪機導入事業の完了により、地方債の借入額が減少したため、4.8%減の15億851万円と7,687万円の減額となりました。



村民1人当たり 537,169円/年 (人口 3,928人 平成28年3月1日現在)

議会費 8,759円 (1.6%) 議会運営に	総務費 83,605円 (15.6%) 職員給与など行政運営と積立金	民生費 169,876円 (31.6%) 福祉や将来の暮らしのために	衛生費 46,322円 (8.6%) ゴミ処理や健康のために	農林水産業費 20,325円 (3.8%) 農林業の振興と活性化に
商工費 17,761円 (3.3%) 観光・商工業の振興と活性化に	土木費 33,870円 (6.3%) 道路整備など住みよい村のために	消防費 29,372円 (5.5%) 防災活動や災害予防に	教育費 53,293円 (9.9%) 教育のために	災害復旧費 1,281円 (0.3%) 公共施設・農地・農業施設の復旧費に
公債費 70,466円 (13.1%) 借入金の返済に(繰上分も含みます)				